

### 第3期中期運営計画具体化プラン 令和6年度事業報告

- ・「第3期中期運営計画具体化プラン」に従い作成した令和6年度のアクションプランと目標値に対する実績・評価を以下のとおり報告します。
- ・評価については、以下のとおり記述します。
  - A) 達成率100%以上
  - B) 達成率75%以上100%未満
  - C) 達成率50%以上75%未満
  - D) 達成率25%以上50%未満
  - E) 達成率25%未満

#### 1 調査研究図書館～県民と「知識・情報」をつなぐ拠点～

##### ア 県民の「調査研究」を支える資料の充実とサービスの展開

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
① 市町立図書館・大学図書館との機能分担と連携を踏まえた専門的な図書・資料充実	資料購入費における参考・専門図書購入費の割合（年間割合）	65%	65%	A
	郷土資料受入冊数／年	1,800冊	1,440冊	B
② 調査相談（レファレンスサービス）機能の充実	レファレンス処理票新規作成件数／年	700件	749件	A
	利用者向け図書館活用講座等の開催回数／年	2回	2回	A
	ふるさと文献データベースの登録データ件数（規、追加・更新）／年	300件	318件	A
	レファレンス協同データベースのレファレンス事例及びパスファインダーの提供件数／年	65件	78件	A
③ 電子書籍等、新たな媒体への適切な対応と収集	電子資料活用講座・研修会受講者人数／年	18人	40人	A

##### イ 地域資料収集の強化・充実と情報発信

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
④ 「ふるさと山口文学ギャラリー」の機能強化	「ふるさと文学者100人」を含む山口県文学資料の収集冊数／年	400冊	256冊	C
	文学者別資料リスト等の作成件数／年	4件	4件	A
⑥ 所蔵資料を活用した情報発信	当館所蔵の郷土資料の電子化と「山口県地域学リポジトリ」へのデータ提供件数／年	4件	4件	A
	出前図書館、展示資料一括貸出の実施回数／年	13回	9回	C

## 2 読書推進図書館～読書活動の拠点～

### ア 子どもの読書活動の推進

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑦ 山口県子ども読書支援センターの運営及び県立図書館における児童サービスの充実（山口県子ども読書活動推進計画の推進）	子どもの読書に関する研修（地域及び学校向け研修会）の開催回数／年	8回	10回	A
	子どもの読書に関する訪問相談・講師派遣件数（5年間の延べ数）	205件	227件	A
	子どもの本のテーマ別ブックリストの作成・更新件数（5年間の延べ数）	32件	34件	A

### イ 新たな図書館サービスの構築

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑧ 多様な利用者に対応したサービス体制の構築	障害者や支援が必要な高齢者等に対応した資料の充実と提供（⑧-1）	2,396冊	1,333冊	C
	マルチメディアデジター図書等貸出冊数／年 （マルチメディアデジター図書、音声デジター図書、大活字本、LLブックの貸出冊数）			
広域的利用の促進、非来館型サービスの周知（⑧-2）	館外貸出冊数における市町立図書館を通じた貸出冊数(e-Net 貸出及び協力貸出)／年	11,500冊	13,092冊	A
	県立図書館ウェブサイトのアクセス件数／年	1,950,000件	1,841,939件	B
アクティブシニアへのサービス構築（⑧-3）	アクティブシニアを対象とした講座等（読書イベントを含む）の開催回数／年	4回	4回	A
	アクティブシニアを講師とした講座等の開催回数／年	4回	3回	B

### ウ 県立図書館における読書環境の整備（多様な読書に対応するための環境整備）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑨ 読書環境の整備と読書の雰囲気・空間づくり	障害者等、多様な利用者への対応のための職員研修の実施回数／年	2回	3回	A
	読書イベントの実施回数／年	3回	3回	A

3 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～

ア 市町立図書館との連携・協力（資料の相互利用、情報・ノウハウの提供等）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑩ 県内図書館間の連携強化	市町立図書館への訪問回数（延べ数）	56回	33回	C

イ 大学図書館、専門的機関等も含めた連携（学術研究、専門分野も含めた県域でのネットワークづくり）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑪ 3館協定館（山口大学図書館、県立大学図書館）等との連携強化	山口大学図書館、山口県立大学図書館との連携行事の開催回数（延べ数）	2回	2回	A

エ 地域づくり団体等との連携推進（地域づくり活動等への協力推進）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑭ 地域づくり、まちづくりイベントへの協力	新たな連携先の開拓実績（延べ数）	4件	4件	A

オ 図書館職員、図書館活動に関わる人材の育成

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑮ 図書館司書研修プログラムの充実	県内図書館員向け研修受講者数（延べ数）	203人	214人	A
⑯ 図書館活動に関わる人材の育成	山口図書館サポーターの活動日数／年	19日	17日	B
	図書館ボランティアへの研修等の実施回数／年	2回	4回	A

【令和6年度アクションプラン① 事業評価】

		担当	資料整備グループ				
3つの柱	1 調査研究図書館～県民と「知識・情報」をつなぐ拠点～						
基本的取組	ア 県民の「調査研究」を支える資料の充実とサービスの展開						
取組中項目	(ア) 市町立図書館・大学図書館との機能分担と連携を踏まえた専門的な図書・資料の充実						
取組小項目	a 機能分担と連携を踏まえた資料収集の推進						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 専門的な図書・資料収集の充実</li> <li>● 選書体制の整備</li> <li>● 郷土資料収集の充実</li> <li>● 郷土資料の書誌データ整備とデータ提供の充実</li> </ul>						
<b>具体的事業</b>		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎資料購入費における参考・専門図書購入比率（年間割合）65%の維持		資料	→	→			
◎紙以外の媒体資料（CD、DVD、電子書籍等）の選書基準の策定		資料	○検討	着手			
◎郷土資料受入冊数の充実		資料	→	→			
◎新たに収集した郷土資料情報のウェブサイトでの提供		企画	→	→			
◎市町立図書館・大学図書館を対象とした専門的な図書・資料収集希望調査の実施		資料	○調査実施	着手			
評価指標 (1-1)	資料購入費における参考・専門図書購入費の比率(年間割合)						
	目標値	R1: 65% → R7: 65%					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	63.8%	64.4%	64.5%	65.0%	—%	65%	100.0%
評価の観点		評価指数に留意し、参考・専門図書の購入を行い、専門的な図書・資料収集の充実を図る。					<b>A</b>
評価指標 (1-2)	郷土資料受入冊数						
	目標値	R1: 1,545冊 → R7: 1,800冊					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	1,876冊	1,612冊	1,505冊	1,440冊	—冊	1,800冊	80.0%
評価の観点		評価指数に留意し、郷土資料の受入れの充実を図る。					<b>B</b>
<p>■ 評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参考・専門図書の購入費の比率の実績について、目標値を達成することができた。</li> <li>・ 郷土資料受入冊数について、目標値を達成することができなかった。</li> <li>・ 山口県視聴覚センターの廃止により引き継いだレコードについて、館外貸出対象のLPのリストを作成した。また、貸出す際に必要な物品（貸出用袋等）の準備を行った。</li> </ul>							
<p>■ 今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参考・専門図書の購入、及び郷土資料の受入れについて、目標達成に向けて充実を図る。</li> <li>・ CD、DVD等の選書基準の策定について、検討を進める。</li> <li>・ レコードについて、館内利用及び団体への館外貸出を開始する。</li> <li>・ 専門的な図書・資料収集希望調査について、令和7年度中に実施予定である。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン② 事業評価】

		担当	総合サービスグループ				
3つの柱	1 調査研究図書館～県民と「知識・情報」をつなぐ拠点～						
基本的取組	ア 県民の「調査研究」を支える資料の充実とサービスの展開						
取組中項目	(イ) 調査相談(レファレンスサービス)機能の充実						
取組小項目	a 調査相談機能の向上						
取組の方向性	●職員のレファレンス技能向上 ●利用者への図書館活用方法の周知						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎レファレンス技能向上のための職員研修の実施		総合	→	→			
◎利用者向け図書館活用講座等の開催		総合	→	→			
◎レファレンスサービス利用の広報・周知		総合	→	→			
評価指標 (1-3)	レファレンス処理票新規作成件数/年						
	目標値	R1: 688件 → R7: 700件					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	645件	715件	730件	749件	一件	700件	107.0%
評価の観点		研修等により円滑な調査・記録作成を行えたか、また、サービスの周知に努めたかどうか。					A
評価指標 (1-4)	利用者向け図書館活用講座等の開催回数/年						
	目標値	R1: 0回 → R7: 2回					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	2回	2回	2回	2回	一回	2回	100.0%
評価の観点		ニーズに応じて計画的に講座を企画開催できたかどうか。					A
取組小項目	b レファレンス情報発信機能の充実						
取組の方向性	●ウェブサイトを活用したレファレンス情報の発信 ●国立国会図書館との連携によるレファレンス情報の全国への発信						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎ふるさと文献データベースの充実(公開データ登録・更新)		総合	→	→			
◎ウェブサイトによるレファレンス事例紹介		総合	→	→			
◎パスファインダーの作成とウェブサイトでの公開		総合	→	→			
◎レファレンス協同データベースへのレファレンス事例及びパスファインダーの提供		総合	→	→			

※計画状況 実行・着手: ○ 継続: →

【令和6年度アクションプラン② 事業評価】

評価指標 (1-5)	ふるさと文献情報データベースの登録データ件数(新規・追加・更新)／年						
	目標値	R1：263件 → R7：300件					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	472件	503件	308件	318件	－件	300件	106.0%
A							
	評価の観点	定期的に円滑な登録を行えたか。					
評価指標 (1-6)	レファレンス協同データベースへのレファレンス事例及びパスファインダーの提供件数／年						
	目標値	R1：63件 → R7：65件					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	73件	72件	70件	78件	－件	65件	120.0%
A							
	評価の観点	定期的に円滑な登録を行えたか。					
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レファレンス業務については、グループ内研修（年6回）を計画的に実施した。また、適宜、OJTによる研修を行い、円滑に進めた。</li> <li>利用者向け図書館活用講座については、電子図書館サービス体験会（令和6年7月31日（水））、「電子図書館サービス活用講座 - 電子書籍と読書バリアフリー」（令和7年3月13日（水））を実施した。</li> <li>レファレンスサービスの広報については、SNSにより行った。</li> <li>ふるさと文献情報データベース及びレファレンス協同データベースへの登録については、毎月のルーティン業務として行い、円滑な登録ができた。</li> <li>ウェブサイトで紹介しているレファレンス事例の更新を令和7年1月に行った。</li> <li>パスファインダーについては、10件（一般3件、山口県関係1件、維新人物関係2件、やまぐちの文学者関係4件）を作成・改訂した。</li> </ul>							
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レファレンス業務における実施・記録・周知の一体的な実施に努める。</li> <li>レファレンスに係るグループ内研修、利用者向け図書館講座の計画的な実施を進める。</li> <li>SNS等によるレファレンスサービスの広報に努める。</li> <li>パスファインダーのウェブサイトでの公開を進める。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン③ 事業評価】

		担当	資料整備グループ				
3つの柱	1 調査研究図書館～県民と「知識・情報」をつなぐ拠点～						
基本的取組	ア 県民の「調査研究」を支える資料の充実とサービスの展開						
取組中項目	(ウ) 電子書籍等、新たな媒体への適切な対応と収集						
取組小項目	a 電子書籍への対応						
取組の方向性	●新しい生活様式での読書活動に対応し、ICTを活用した学びの充実を図るための電子書籍サービスの導入						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎自宅等に居ながら読書や学習、調査・研究ができる電子書籍サービス導入の検討・実施		企画	→	→			
取組小項目	b 電子資料※の提供、活用の促進 ※電子書籍を含む						
取組の方向性	●電子資料の新規導入 ●電子資料の活用促進						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎新規電子資料の検討・導入		資料	→	→			
◎電子資料活用講座・研修会の実施		企画	→	→			
◎データベース活用促進のための普及啓発		資料	→	→			
◎電子資料活用のための職員研修の実施		資料	→	→			
◎調べ学習等に役立つ電子資料等の提供の検討		資料	→	→			
評価指標 (1-7)	電子資料活用講座受講者数/年						
	目標値	R1:0人 → R7:20名					
	備考	R6:最終目標値の90%					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	10名	32名	29名	40名	1名	18名	222.2%
	A						
評価の観点	電子資料活用講座として、電子図書館サービス体験会（令和6年7月31日（水））、「電子図書館サービス活用講座 - 電子書籍と読書バリアフリー」（令和7年3月13日（水））を実施した。						
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規電子資料（データベース）の導入検討のためのトライアルを実施。（実施トライアルは、判例法令データベース「Westlaw Japan」 実施期間は12月下旬～1月末）</li> <li>データベース利用促進については、当館ホームページで案内するにとどまっている。</li> <li>電子図書館サービス追加コンテンツの選書にあたり、調べ学習等に役立つものについて検討を行い、令和6年度末時点で、329点を追加整備した。</li> <li>【再掲】電子資料活用講座として、電子図書館サービス体験会（令和6年7月31日（水））、「電子図書館サービス活用講座 - 電子書籍と読書バリアフリー」（令和7年3月13日（水））を実施した。</li> </ul> <p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、新規電子資料の検討・導入を行う。</li> <li>引き続き、調べ学習等に役立つ電子資料等の提供について検討し、令和7年度は合計350点程度を追加整備予定である。</li> <li>県立図書館に来館することが難しい遠隔地居住者向けに、県立図書館外での体験会の定期的な実施を検討する。</li> <li>電子図書館サービスの周知に係る効果的な方法について検討・実施する。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン④ 事業評価】

		担当	資料整備グループ				
3つの柱	1 調査研究図書館～県民と「知識・情報」をつなぐ拠点～						
基本的取組	イ 郷土資料収集の強化・充実と情報発信						
取組中項目	(ア) 「ふるさと山口文学ギャラリー」の機能強化						
取組小項目	a 山口県文学資料の収集強化と情報発信						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ふるさとの文学者100人」を含む山口県文学資料の計画的収集</li> <li>●収集資料を活用した資料展示、情報提供の実施</li> </ul>						
<b>具体的事業</b>		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎「ふるさとの文学者100人」を含む山口県文学資料の収集		資料	→	→			
◎収集資料を活用した資料展示の実施		総合	→	→			
◎文学者別資料リストの作成・更新		総合	→	→			
◎新たに収集した資料情報のウェブサイトでの提供		企画	→	→			
評価指標 (1-8)	「ふるさとの文学者100人」を含む山口県文学資料の収集冊数/年						
	目標値	R1: 343冊 → R7: 400冊					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	373冊	336冊	312冊	256冊	—冊	400冊	64.0%
<b>C</b>							
評価の観点		評価指数に留意し、山口県文学資料収集の充実を図る。					
評価指標 (1-9)	文学者別資料リスト等の作成件数/年						
	目標値	R1: 0件 → R7: 5件					
	備考	R6～: R3目標(2件)に1件程度/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	3件	3件	4件	4件	—件	4件	100.0%
<b>A</b>							
評価の観点		企画展作成と連動したパスファインダー作成を行えたか。					
取組小項目	b やまぐち文学回廊構想推進協議会や他の関係機関、団体との連携による事業実施						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●連携事業の実施促進</li> <li>●館外実施連携事業を活用した情報提供</li> </ul>						
<b>具体的事業</b>		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎やまぐち文学回廊構想推進協議会や他の関係団体との連携による事業実施(出前展示、出前図書館、展示協力)		総合	→	→			
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文学ギャラリー企画展の作成・開催(年度2回)など、収集資料を活用した展示を行った。</li> <li>・企画展作成と連動して、展示対象である「山口孤剣」「児玉花外」「船戸与一」「宇野千代」のパスファインダーを作成した。</li> <li>・県立大学の公開講座(サテライトカレッジ)に関連資料の出前展示(2回、資料リストも作成)を行った。</li> <li>・山口県文学資料の収集冊数について、目標値を達成することができなかった。</li> </ul>							
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示計画に基づき、企画展・常設展を実施するとともに、企画展に関係する文学者についてのパスファインダーを作成する。</li> <li>・県立大学サテライトカレッジ等への出前展示を実施する。</li> <li>・山口県文学資料収集は、自費出版等、出版流通していないものについても、新聞等で積極的に情報収集し、目標達成に向けて充実を図る。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑤ 事業評価】

		担当	総合サービスグループ	
3つの柱	1 調査研究図書館～県民と「知識・情報」をつなぐ拠点～			
基本的取組	イ 郷土資料収集の強化・充実と情報発信			
取組中項目	(イ) 「明治維新資料室」「明治維新人物ギャラリー」等の機能強化			
取組小項目	a 関係資料の収集強化と情報発信			
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●明治維新資料の収集継続</li> <li>●収集資料を活用した資料展示、情報提供の実施</li> </ul>			
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況
◎関係資料の幅広い収集		資料	→	→
◎新たに収集した資料情報のウェブサイトでの提供		企画	→	→
◎収集資料を活用した資料展示の実施		総合	→	→
◎ふるさと文献情報検索における維新関連項目のデータ新規登録・更新		総合	→	→
◎関係機関との連携による事業実施		総合	→	→
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当館ウェブサイト“新着図書案内”のページで新規収集資料情報を提供した。</li> <li>・ 館内の「明治維新人物ギャラリー」で維新人物関係の資料展示（年3回）を実施した。また、臨時閉館中は、ウェブサイト上での展示を実施した（3回）</li> <li>・ ふるさと文献情報検索における維新関連項目については、人物情報を中心にデータの新規登録及び更新を行った。</li> <li>・ 維新人物に関するパスファインダーについて、2件の作成（新規1、改訂1）を行った。</li> </ul>				
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 展示計画に基づき、「明治維新人物ギャラリー」資料展示を継続実施する。</li> <li>・ 維新人物に関するパスファインダーの作成、ふるさと文献情報検索へのデータ登録を進める。</li> </ul>				

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑥ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
3つの柱	1 調査研究図書館～県民と「知識・情報」をつなぐ拠点～						
基本的取組	イ 郷土資料収集の強化・充実と情報発信						
取組中項目	(ウ) 所蔵資料を活用した情報発信						
取組小項目	a 郷土資料の電子化による情報発信						
取組の方向性	●郷土資料の電子化 ●地域デジタルアーカイブの構築						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎当館所蔵の郷土資料の電子化に向けた資料選定及び「山口県地域学リポジトリ (YOOKE)」、「WEB版明治維新資料室」、当館ウェブサイト等での公開		資料	→	→			
◎地域デジタルアーカイブの充実と活用促進の方策の検討・実施		企画	→	→			
評価指標 (1-10)	当館所蔵の郷土資料の電子化と「山口県地域学リポジトリ」へのデータ提供件数/年						
	目標値	R1: 1件 → R7: 5件					
	備考	R6～: R3目標(2件)に1件程度/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	3件	3件	11件	4件	1件	4件	100.0%
評価の観点		『令和5年度年報』ほか、過去の年報を登録。					A
取組小項目	b 出前図書館、展示資料一括貸出等による収集資料の活用						
取組の方向性	●連携事業の実施促進 ●収集資料を活用した資料展示の実施						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎市町立図書館への展示資料一括貸出の実施		企画	→	→			
◎館外イベント等と連携した出前図書館、展示資料一括貸出等の実施		総合	→	→			
評価指標 (1-11)	出前図書館、展示資料一括貸出の実施回数/年						
	目標値	R1: 14回 → R7: 15回					
	備考	R6～: R3実績に3件程度/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	4回	6回	10回	9回	1回	13回	69.2%
評価の観点		計画的な行事等の企画運営が行えたかどうか。					C
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県健康づくり財団と連携し、「ピンクリボンinやまぐち2024」で出前図書館を実施した。</li> <li>【再掲】県立大学の公開講座(サテライトカレッジ)に関連資料の出前展示(2回、資料リストも作成)を行った。</li> <li>地域学リポジトリへのデータ提供については、『令和5年度年報』ほか、過去の年報を登録。</li> <li>館内で資料デジタル化ワーキンググループを立ち上げ、当館所蔵資料のデジタル化について検討を開始した。</li> </ul>							
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存・新規を含めた他機関との連携による出前図書館等の実施に努める。</li> <li>山口大学図書館及び県立大学図書館と連携し、「地域学リポジトリ」の周知に努めるとともに、運用改善に向けた協議を継続する。また、新規資料の登録を進める。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手:○ 継続:→

- ・資料デジタル化ワーキンググループでの検討及び資料デジタル化の計画的な実施。
- ・引き続き市町立図書館等への企画提案等、展示資料の活用促進に努める。
- ・市町立図書館への展示資料一括貸出については、展示情報の周知に努めるとともに、他の行政分野の機関・施設との連携による出前図書館事業に新たに取り組む。

**【参考:出前図書館・展示資料一括貸出事業実績】**

展示テーマ等	借受館等	展示期間	貸出冊数
【展示資料一括貸出】「宇野千代と雑誌『スタイル』」	宇部市立図書館	6月29日	92
【出前図書館】令和6年度山口市立小・中学校特別支援教育校内コーディネーター研修会 出前展示	小郡地域交流センター	7月3日	45
【出前図書館】令和6年度特別な配慮を必要とする子どもの保育研修会B 出前展示	県セミナーパーク	8月22日	38
【出前図書館】令和6年度特別な配慮を必要とする子どもの保育研修会C 出前展示	県セミナーパーク	9月3日	23
【展示資料一括貸出】「国木田独歩と〈やまぐち〉」	岩国市民文化会館	9月10日	17
【出前図書館】『『ピンクリボンinやまぐち2024』関連資料展示」	山口県健康づくりセンター	9月21日	76
【出前図書館】山口市立中央図書館友の会トネリコ学習会 出前展示	山口市立中央図書館	9月30日	15
【展示資料一括貸出】「中学生向け図書選書用資料のセット貸出」	萩市立明木図書館	令和7年1月9日から1月31日	50
【展示資料一括貸出】「読書バリアフリーってなあに？」	山口市立小郡図書館	令和7年2月28日から3月13日	21
合 計			377
うち山口県文学及び明治維新関係資料			109

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑦ 事業評価】

		担当	読書推進グループ				
3つの柱	(2) 読書推進図書館～読書活動の拠点～						
基本的取組	ア 子どもの読書活動の推進						
取組中項目	(7) 山口県子ども読書支援センターの運営及び県立図書館における児童サービスの充実 (山口県子ども読書 活動推進計画の推進)						
取組小項目	a 子どもの読書活動を支える人材の育成						
取組の方向性	●子どもと本をつなぐ人材（図書館職員、司書教諭・学校司書、読書ボランティア等）の資質向上						
		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎図書館職員、司書教諭・学校司書、幼稚園教諭・保育士、読書ボランティア等を対象とした研修の実施		読書	→	→			
評価指標 (2-1)	子どもの読書に関する研修（地域及び学校向け研修会）の開催回数 /年						
	目標値	R1：8回 → R7：8回					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	8回	8回	8回	10回	一回	8回	125.0%
評価の観点		令和6年度は県教育委員会との共催で、幼稚園教諭、保育士等対象の研修会を計3回開催したため、目標回数を上回る研修会実施ができた。					
取組小項目	b 子どもの読書活動を推進する図書館・学校・関係機関等との連携・協働						
取組の方向性	●学校・学校図書館への支援と連携強化 ●市町立図書館・関係部局・機関・ボランティア団体等との連携強化 ●子どもの読書に係る情報提供						
		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎県市町教育委員会・学校・市町立図書館等主催の研修会への講師派遣及び読書活動「ライぶらり」の実践支援などの「おでかけ講座」の実施		読書	→	→			
◎学校図書館、市町立図書館、市町教育委員会等への訪問、協議、相談対応の実施		読書	→	→			
◎メールマガジンの配信、ウェブサイトによる情報提供		読書	→	→			
評価指標 (2-2)	子どもの読書に関する訪問相談・講師派遣件数(5年間の延べ数)						
	目標値	H27～R1：248件 → R3～R7：265件 (※単年度53件×5年)					
	備考	R6：令和5年度実績(139件)に88件/年の増					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	15件	69件	139件	227件	一件	205件	110.7%
単年度の(実績) <目標		(54件)	(70件)	(88件)	<一件>	<66件>	A
評価の観点		研修会講師の派遣依頼件数や「出前こどもとしょかん」でのブックトーク実施校数の増加等により、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度(59件)を上回る訪問・講師派遣が実施できた。					
取組小項目	c 子どもの読書活動推進のための実践と技術・ノウハウの蓄積及び資料・情報提供の充実						
取組の方向性	●児童資料・ティーンズ資料・子ども読書研究資料等の蔵書の充実 ●資料情報提供サービスの充実 ●「出前こどもとしょかん」などの子どもと本をつなぐ読書活動の実践とノウハウの蓄積 ●児童サービス、学校図書館支援に係る県立図書館職員の資質向上						
		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎こどもとしょしつの運営		読書	→	→			

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑦ 事業評価】

◎子どもの本のテーマ別 ブックリストの作成と更新	読書	→	→				
◎幼児対象のおはなし会や子ども対象の行事の開催、「出前こどもとしょかん」の実施	読書	→	→				
◎学校図書館・幼稚園・保育園・ボランティア団体等への団体貸出及び 新刊児童書閲覧会の開催	読書	→	→				
◎県立図書館職員のスキルアップのための研修計画構築	読書	○計画立案・実施	→				
評価指標 (2-3)	子どもの本のテーマ別 ブックリスト の作成・更新件数(5年間の延べ数)						
	目標値	H27～R1:13件 → R3～R7:23件					
	備考	R6:最終目標値の85%					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	11件	17件	29件	34件	1件	32件	106.2%
単年度の (実績<目標)	(6件)	(12件)	(5件)	<1件>	<3件>	A	
評価の観点	年度末までにブックリストの作成・更新が実施できた。						
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度は、山口県子ども読書支援センター開設20周年である。当館の子ども向け読書イベントは「開設20周年記念事業」として実施した。</li> <li>前年度同様、「学校図書館セミナー(2回)」、「新刊児童書閲覧会(3回)」、「子どもと本をつなぐスキルアップ講座(2回)」を計画通りに実施した。(計7回)</li> <li>山口県教育委員会と共催で、幼稚園教諭、保育士等を対象とした「乳幼児期における読書習慣の定着に向けた研修会」(県内3ヵ所、計3回)を開催した。</li> <li>山口県教育委員会と共催で、幼児とその保護者を対象とした読書イベント「親子ふれあい絵本レストランへようこそ」を山口県教育会館で開催した。(11月2日(土))</li> <li>学校図書館関係研修会等への講師派遣依頼数は58件、訪問件数は30件(全19市町教育委員会訪問を含む)の計88件。コロナ感染拡大前の令和元年度の59件を上回った。</li> <li>「出前こどもとしょかん」事業と「選書会のための新刊貸出」事業を統合して実施した。学校への貸出冊数を1校あたり300冊程度にコンパクトにしたことで、実施校数が令和5年度の計18校から22校へと増加。参加人数、貸出冊数ともに増加した。</li> <li>図書館と出会う読書活動「ライぶらり」推進事業は、県立山口農業高等学校西市分校、県立宇部工業学校、県立下関中等教育学校に各1回実施。読書講演会は西市分校に1回実施した。</li> <li>県立図書館職員の児童サービス研修は、令和6年度の研修計画に従い、読み聞かせ研修を実施。またブックトーク関連の研修会等に職員も参加した。</li> <li>令和4年度からの連携行事2件(山口県児童センター、山口県動物愛護センター)を継続実施。令和6年12-3月の臨時閉館期間中には、児童センターには3回、動物愛護センターには4回出向き、両センターのおはなし会で読み聞かせを実施した。</li> <li>令和6年12-3月の臨時閉館期間中は、当館ウェブサイトで「おうちでおはなし会」などのウェブ公開展示を10件実施した。</li> </ul>							
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年3月策定の「山口県子ども読書活動推進計画(第5次計画)」に従って、山口県教育委員会関係部署と連携をとりながら、「乳幼児期からの読書活動応援事業」等の事業を展開していく。</li> <li>テーマ別ブックリストの新規作成・更新等を行い、ウェブサイト公開する。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手:○ 継続:→

【令和6年度アクションプラン⑧ - 1 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
3つの柱	(2) 読書推進図書館～読書活動の拠点～						
基本的取組	イ 新たな図書館サービスの構築						
取組中項目	(ア) 多様な利用者に対応したサービス体制の構築						
取組小項目	a 障害者や支援が必要な高齢者等に対応した資料の充実と提供						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●マルチメディアデジター図書等、多様な利用者に対応した資料の収集・提供・利用促進</li> <li>●マルチメディアデジター室の活用促進</li> <li>●来館困難者に対するサービスとしての電子書籍サービスの導入</li> <li>●日本語を母語としない利用者に対応した資料収集・提供・利用促進</li> </ul>						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎マルチメディアデジター図書等の収集・提供		資料	→	→			
◎マルチメディアデジター図書に係る研修への支援		企画	→	→			
◎音声デジター図書の提供・利用促進		企画	→	→			
◎電子書籍サービス導入の検討・実施		企画	→	→			
◎外国語資料の収集計画の見直し及び計画に沿った収集・提供の推進		資料	○計画見直し	×			
評価指標 (2-4)	マルチメディアデジター図書等貸出冊数/年 (マルチメディアデジター図書、音声デジター図書、大活字本、LLブックの貸出冊数)						
	目標値	R1: 2, 351冊 → R7: 2, 500冊					
	備考	R5～: R3目標(2,087冊)に103冊/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	1,935冊	1,515冊	2,161冊	1,333冊	—冊	2,396冊	55.6%
評価の観点	4～8月の貸出冊数は昨年度に比べ好調だったが9月以降は減少傾向にあり、目標値を達成できなかった。						
取組小項目	b 障害者や支援が必要な高齢者へのサービスの普及と利用促進						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全県的な障害者や支援が必要な高齢者へのサービスの対応促進</li> <li>●障害や高齢に配慮した周知の推進</li> <li>●障害や高齢による来館困難者への対応の検討・実施</li> <li>●読書バリアフリー法施行を踏まえてのサービスの充実強化</li> <li>●日本語を母語としない利用者へのサービスの対応促進</li> </ul>						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎市町立図書館の障害者や支援が必要な高齢者への対応状況調査の実施		企画					
◎市町立図書館職員を対象とした研修の実施		企画	→	→			
◎障害者や高齢者の団体との連携によるサービスの周知		企画	→	→			
◎ウェブアクセシビリティに配慮したウェブサイトの運用		企画	→	→			
◎来館困難者に対する郵送貸出等の検討		総合	→	→			

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑧ - 1 事業評価】

◎マルチメディアデージー図書・音声デージー図書・大活字本の 広報・利用促進（オンラインによる対応を含む）	企画	→	→
◎やさしい日本語や外国語による利用案内の対応検討・実施	企画	→	→
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マルチメディアデージー図書等の貸出については、4～8月の貸出冊数は昨年度に比べ好調だったが9月以降は減少傾向にあった。また、臨時閉館中に大活字本を含め資料の貸出冊数が減少したこともあり、目標値を達成できなかった。</li> </ul>			
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国語資料の収集計画の見直しについて着手する。</li> <li>来館困難者に対するサービスとして、電子図書館サービスやe-Net貸出サービス等の非来館型の図書館サービスの周知に努める。</li> </ul>			

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑧ - 2 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
取組小項目	c 広域的利用の促進、非来館型サービスの周知						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●広域的利用者向けサービスの周知</li> <li>●ウェブサイトを活用した非来館型サービスの周知</li> </ul>						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎e-Net貸出サービス、協力貸出に係るチラシ配布等や学校図書館協議会との連携による学校を通じた周知		企画	→	→			
◎当館ウェブサイトの充実及びSNS等を活用した図書館サービスの周知		企画	→	→			
◎電子書籍サービスの導入の検討・実施		企画	→	→			
◎調べ学習等に役立つ電子資料等の提供を検討		資料	→	→			
評価指標 (2-5)	館外貸出冊数における市町立図書館を通じた貸出冊数(e-Net貸出及び協力貸出)／年						
	目標値	目標値					
	備考	R6：最終目標値の約95%					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	12,168冊	12,241冊	13,082冊	13,092冊	一冊	11,500冊	113.8%
A							
評価の観点	臨時閉館中も滞りなく利用されるよう、市町立図書館や利用者に対し、各サービスについて事前に周知広報を行った。						
評価指標 (2-6)	県立図書館ウェブサイトのアクセス件数／年						
	目標値	R1：1,490,212件 → R7：2,000,000件					
	備考	R4～：R3実績に5万件程度/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	1,829,313件	2,128,145件	1,707,725件	1,841,939件	一件	1,950,000件	92.1%
B							
評価の観点	各ウェブページのコンテンツの充実を図っている。						
<p>■ 評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨時閉館中も市町立図書館を通じた貸出はほぼ例年通り利用があり、協力貸出しの微減、e-Net貸出サービスの微増により目標値に達した。</li> <li>・ 電子図書館サービス追加コンテンツの選書にあたり、調べ学習等に役立つものについて検討を行い、令和6年3月末時点で、329点を追加整備した。【再掲】</li> <li>・ e-Net貸出サービス及び協力貸出サービスについては、オンライン会議等の機会に各図書館に周知を図った。</li> <li>・ ウェブサイトについて、各資料展示のページを中心に作成したが、目標値には届かなかった。</li> <li>・ 令和5年7月に開設した公式X（旧Twitter）について、引き続き運用し、情報発信に活用した。</li> </ul>							
<p>■ 今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子図書館サービスについて、利用状況を踏まえ、コンテンツの充実を図る。</li> <li>・ 引き続き、調べ学習等に役立つ電子資料等の提供について検討し、令和7年度は合計350点程度を追加整備予定である。【再掲】</li> <li>・ e-Net貸出サービス及び協力貸出サービスについては、今後も周知広報を引き続き行う。</li> <li>・ 蔵書検索（なんでも検索）の検索対象となるデータ（ふるさと文献情報など）を充実させる。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑧ - 3 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
取組小項目	d アクティブシニアへのサービス構築						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アクティブシニアが活動できる場の提供</li> <li>●アクティブシニアの図書館利用促進</li> </ul>						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎アクティブシニア向け講座の開催		企画	→	→			
◎アクティブシニア向け読書イベントの検討・モデル実施及び市町立図書館への普及広報		企画	○検討	→			
◎アクティブシニアを講師とした講座等の開催		企画	→	→			
◎アクティブシニアにより構成される団体の図書館利用の促進		企画	→	→			
評価指標 (2-7)	アクティブシニアを対象とした講座等(読書イベントを含む)の開催回数/年						
	目標値	R1: 4回 → R7: 5回					
	備考	R4~: R3実績に1件程度/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	2回	4回	3回	4回	一回	4回	100.0%
評価の観点		法テラス山口との連携講座を1回、放送大学山口学習センターとの連携講座を1回実施した。また、読書イベントとして電子資料活用講座を2回実施した。					A
評価指標 (2-8)	アクティブシニアを講師とした講座等の開催回数/年						
	目標値	R1: 4回 → R7: 4回					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	2回	3回	4回	3回	一回	4回	75.0%
評価の観点		放送大学山口学習センターとの連携講座を1回、版画教室を2回実施した。					B
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法テラス山口との連携講座は「どっちが正解? ○×クイズで考える法律問題 ~遺言・相続編~」をテーマに平日に開催し、会場とオンライン平行で実施した。</li> <li>・放送大学山口学習センターとの連携講座は、山口県文書館前副館長を講師として「写真で見る山村の暮らし」をテーマに開催し、多くのシニア層の参加があった。</li> <li>・版画教室は、山口版画の会の協力を得て計2回(11月24日、30日)開催した。</li> <li>・電子資料活用講座として、電子図書館サービス体験会(令和6年7月31日(水))を実施した。また、電子資料のアクセシビリティ機能を紹介する「電子図書館サービス活用講座-電子書籍と読書バリアフリー」(令和7年3月13日(木))をオンラインで開催した。(再掲)</li> </ul>							
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブシニアの図書館への興味関心を喚起する内容の講座等を、他機関との連携により引き続き実施する。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手: ○ 継続: →

【令和6年度アクションプラン⑨ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
3つの柱	(2) 読書推進図書館～読書活動の拠点～						
基本的取組	ウ 県立図書館における読書環境の整備(多様な読書に対応するための環境整備)						
取組中項目	(ア) 読書環境の整備と読書の雰囲気・空間づくり						
取組小項目	a 多様な利用者を受け入れるためのニーズ把握と対応						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮するためのニーズの把握と対応</li> <li>●障害者等に対する館全体での受け入れ態勢の構築</li> <li>●障害者等、多様な利用者に対応するための職員研修の実施</li> </ul>						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎障害者関係団体等を通じた利用ニーズ調査の実施及び対応方針の検討・実施		企画	○試行結果に対する再調査	→			
◎利用者用の設備・環境に対する定期的点検(利用者アンケートの実施等)		企画	○実施	→			
◎障害者等、多様な利用者への対応のための職員研修の実施		企画	→	→			
評価指標 (2-9)	障害者等、多様な利用者への対応のための職員研修の実施回数/年						
	目標値	R1: 数値なし → R7: 2回					
	備考	最終目標値を維持					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	2回	2回	2回	3回	一回	2回	150.0%
評価の観点		オンライン配信を活用し、職員全員の受講を目指す。					A
取組小項目	b 読書案内のための情報発信や読書イベントの企画・実施						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●資料展示による所蔵資料紹介</li> <li>●読書イベントの実施</li> </ul>						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎「ニュースを読む」等の館内展示開催及びウェブサイト掲載による所蔵資料紹介		総合	→	→			
◎ビブリオバトルや本に関するクイズラリー等の読書イベントの実施		企画	→	→			
評価指標 (2-10)	読書イベントの実施回数/年						
	目標値	R1: 3回 → R7: 3回					
	備考	R5～: R3実績に1件程度/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	1回	2回	3回	3回	一回	3回	100.0%
評価の観点		計画的に実施できたかどうか。					A
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者サービスの職員研修については、館内研修として臨時閉館中(1～2月)にオンライン配信動画を受講した。また、専門講習会として「ロービジョンケアと読書バリアフリー」を2月に、「電子図書館サービス活用講座-電子書籍と読書バリアフリー」を3月にオンラインで開催した。</li> <li>・ 障害者サービスの利用ニーズ対応のため令和4年度に作成した「やさしい日本語の利用案内」の紙媒体にあわせて、令和6年3月末にWEBページを作成し、公開した。</li> <li>・ 「ニュースを読む」等の館内展示(一般向け)を55回実施し、当館ウェブサイトでも資料リストを公開した。そのうち、17回分については、臨時閉館中のため、ウェブサイト上での展示を実施した。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手: ○ 継続: →

## 【令和6年度アクションプラン⑨ 事業評価】

- ・ 読書イベントとして、電子図書館サービス体験会（令和6年7月31日（水）再掲）、山口市スマートシティ推進室との連携による「図書館・博物館による読み聞かせ&ものづくり出前講座」（令和7年2月9日（日）再掲）、「電子図書館サービス活用講座 - 電子書籍と読書バリアフリー」（令和7年3月13日（水）再掲）を実施した。

### ■今後の取組

- ・ 次年度以降の図書館利用に係る県民向け講座を企画・実施する。
- ・ 令和6年12月に県のe-アンケートを活用した利用者アンケートを実施。
- ・ 「ニュースを読む」等の館内展示の継続的な実施を行う。

【令和6年度アクションプラン⑩ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
3つの柱	(3) 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～						
基本的取組	ア 市町立図書館との連携・協力(資料の相互利用、情報・ノウハウの提供等)						
取組中項目	(ア) 県内図書館間の連携強化						
取組小項目	a 県内図書館グループウェア運営による情報共有の推進						
取組の方向性	●グループウェア運営による情報共有の推進						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎情報共有に配慮したグループウェアマニュアルの運営		企画	→	→			
取組小項目	b 県立図書館職員の市町立図書館訪問による情報収集						
取組の方向性	●定期的な市町立図書館訪問による情報収集の実施						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎市町立図書館訪問・情報収集の実施		企画	→	→			
評価指標 (3-1)	市町立図書館への訪問回数(5年間の延べ数)						
	目標値	H27～R1:132回 → R3～R7:180回					
	備考	R6:最終目標値の60%					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	4回	20回	44回	33回	一回	56回	58.9%
	単年度の(実績) < 目標> (16回) (24回)						C
	評価の観点	市町立図書館の中心館を中心に、18市町全て訪問した(オンライン含む)。					
取組中項目	(イ) 協力貸出、物流の充実						
取組小項目	a 協力貸出の周知強化						
取組の方向性	●県民への協力貸出の周知						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎協力貸出の利用促進ポスター等の作成・配布		企画	→	→			
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修講師派遣や図書館協力担当者会議、図書館訪問の機会に、県立図書館への要望や各館の課題について情報収集を行うと共に、協力貸出の活用等の周知を行った。</li> <li>・各市町立図書館に訪問して情報交換を行うと共に、当館SNSで訪問した図書館の紹介を行った。</li> </ul>							
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力貸出の利用促進について、図書館協力担当者会議や、図書館訪問において、さらに市町立図書館職員に対して利用者向け周知に係る働きかけを行う。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑪ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
3つの柱	(3) 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～						
基本的取組	イ 大学図書館、専門的機関等も含めた連携(学術研究、専門分野も含めた県域でのネットワークづくり)						
取組中項目	(7) 3館協定館(山口大学図書館、県立大学図書館)等との連携強化						
取組小項目	a 3館協定に基づく連携推進						
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大学における遠隔地利用者返却システムの周知</li> <li>●大学との連携事業の実施</li> </ul>						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎遠隔地返却の周知ポスター等の作成・配布		企画	→	→			
◎山口大学図書館、山口県立大学図書館での出張利用講座等の開催		企画	→	→			
評価指標 (3-2)	山口大学図書館、山口県立大学図書館との連携行事の開催回数(5年間の延べ数)						
	目標値	H27～R1:9回 → R3～R7:10回					
	備考	R6:R5年度実績値(3回)+最終目標値の20%					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	1回	2回	3回	2回	一回	2回	100.0%
	単年度の(実績) < 目標	(1回)	(1回)				A
評価の観点	11月に山口大学図書館学生協働(図書館ボランティア)と連携し、当館館内行事への参加協力等を実施した。また、2月に山口大学図書館及び山口県立大学図書館の学生協働と連携した研修会を実施した。						
取組小項目	b 3館協定館以外の大学図書館等との連携						
取組の方向性	●県内大学図書館との協力体制構築に向けての検討・協議						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎県内大学図書館との連携に係る協議及び連携の試行		企画	→	→			
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3館協定館における遠隔地利用者返却システムの運用体制は定着している。引き続き、学生向けの利用に係る広報を行う。</li> </ul>							
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生に対し、公立図書館の利用に係る啓発等の取組を引き続き行う。</li> <li>・令和7年2月12日(水)に山口県図書館協会図書館連携部会と共催で「高校生と図書館」をテーマに山口大学図書館及び山口県立大学図書館の学生協働を交えた意見交換を行う研修会を実施した。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑫ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ	
3つの柱	(3) 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～			
基本的取組	イ 大学図書館、専門的機関等も含めた連携(学術研究、専門分野も含めた県域でのネットワークづくり)			
取組中項目	(イ) 専門機関との連携による専門的な図書・資料収集の充実			
取組小項目	a 調査相談(レファレンスサービス)機能に係る専門的機関との連携			
取組の方向性	●専門機関との情報交換・連携体制の維持・発展			
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況
◎調査相談業務等における専門機関との連携		総合	→	→
◎レファレンス研修における専門機関との連携(専門員講師の招聘等)		総合	→	→
取組小項目	b 資料収集に係る専門的機関との連携体制の強化			
取組の方向性	●大学図書館等との連携による効率的な資料収集の検討 ●「山口県産業技術センターセクション」の見直し			
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況
◎3館協定館(山口大学図書館、山口県立大学図書館)との資料収集に係る協議体制の構築		企画	○3館協定館との意見交換	→
◎県内他大学との連携体制の検討		企画	○連携体制検討	→
◎他の産業振興機関・団体等との連携を含めた「山口県産業技術センターセクション」の見直しの検討		資料	○連携の見直し	○
◎資料収集に係る新たな県関連機関との連携促進		企画	→	→
取組中項目	(ウ) 県内図書館関係団体との連携推進			
取組小項目	a 山口県図書館協会との連携・協力推進			
取組の方向性	●山口県図書館協会との連携による全県的な図書館振興の推進			
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況
◎図書館振興に係る事業(「図書館振興県民のつどい」等)の実施		企画	→	→
◎図書館関係団体の組織化(県図書館協会団体会員への加入促進)		企画	→	→
取組小項目	b 山口県大学図書館協議会・山口県学校図書館協議会との連携推進			
取組の方向性	●館種を超えた協力体制の強化			
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況
◎研修会等の共催事業の実施		企画	→	→
<b>■評価・分析</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(公財)やまぐち産業振興財団との連携による「特許・商標相談会」を継続的に実施した。なお、レファレンス研修として、国立国会図書館職員を講師としたオンライン研修(図書館職員等専門講習会)を実施した。</li> <li>・「山口県産業技術センターセクション」について、館内での選書による継続、資料更新を行った。また、セクションコーナーの見直しについて山口県産業技術センター職員と協議し、資料の入替えや表示・看板等について確認を行った。</li> <li>・11月2日(土)に萩市立萩図書館で、図書館振興県民のつどいを山口県大学図書館協議会、山口県学校図書館協議会との共催で開催した。</li> </ul>				

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

## 【令和6年度アクションプラン⑫ 事業評価】

### ■今後の取組

- ・ 「山口県産業技術センターと定期的に情報を交換し、「山口県産業技術センターセレクション」の充実を図る。
- ・ 研修業務で実施する研修機会を活用しつつ、レファレンス研修における専門機関との連携を図る。
- ・ 3館協定館における資料収集の協議については、山口大学が収集方針改訂予定、山口県立大学が新規策定予定のため、引き続き情報交換を行う

【令和6年度アクションプラン⑬ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ	
3つの柱	(3) 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～			
基本的取組	ウ 県外図書館とのネットワーク形成(県内外図書館をつなぐ結節点としての役割)			
取組中項目	(ア) 国立国会図書館が運営する各種データベースへの参加			
取組小項目	a 国立国会図書館データベースへの積極的なデータ提供			
取組の方向性	●国立国会図書館との連携による、当館が作成・所有する各種データの発信・利用促進			
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況
◎国立国会図書館総合目録ネットワーク事業へのデータ提供		企画	→	→
◎レファレンス協同データベースへのレファレンス事例及びパスファインダー（調べ方案内）のデータ提供		総合	→	→
<b>■評価・分析</b> ・レファレンス協同データベースについては、山口県関係の事例を中心に、定期的にデータ提供を行った。				
<b>■今後の取組</b> ・引き続き、レファレンス協同データベースへのデータ登録の推進など、国立国会図書館との連携に努める。				

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑭ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
3つの柱	(3) 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～						
基本的取組	エ 地域づくり団体等との連携推進(地域づくり活動等への協力推進)						
取組中項目	(ア) 地域づくり、まちづくりイベントへの協力						
取組小項目	a 商工会議所等との連携事業の推進						
取組の方向性	●図書館の資料及び職員の知識技能の地域への積極的な還元						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎山口市商工会議所、(公財)やまぐち産業振興財団等との連携事業の実施		企画	→	→			
◎社会福祉団体ほか幅広い公的分野を対象とした新たな連携先の開拓及び連携事業の実施		企画	○連携事業実施	○実施			
評価指標 (3-3)	新たな連携先の開拓実績(5年間の延べ数)						
	目標値	H27～R1:5件 → R3～R7:3件					
	備考	1件程度/隔年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	1件	3件	4件	4件	1件	4件	100.0%
	単年度の (実績) <目標>	(2回)	(1回)	(0回)	<一回>	<0回>	A
	評価の観点	連携先の各団体等と引き続き事業を実施した。					
取組中項目	(イ) パークロード周辺文化施設(美術館、博物館等)との連携推進						
取組小項目	a 企画展との連携事業の推進						
取組の方向性	●情報交換、企画連携による連携事業の推進						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎企画展関連図書展示、関連資料紹介リストの作成・配布		総合	→	→			
◎企画展関連資料の貸与		企画	→	→			
<p>■評価・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立博物館「大解剖！からくりワールド」、美術館「奈良大和路のみほとけ展」等にちなんだ資料展示を行い、関連リストは、当館ウェブサイトで公開した。</li> <li>・ 山口市商工会議所と連携し、同会議所主催の「日本のクリスマスは山口から」協賛行事として各イベントを開催。</li> <li>・ (公財)やまぐち産業振興財団と連携し、「特許・商標なんでも無料相談会」を実施した。(毎月第4火曜日)</li> <li>・ 山口市スマートシティ推進室との連携によるパークロード周辺活用ワーキンググループに参加し、社会実験事業「図書館・博物館による読み聞かせ&amp;ものづくり出前講座」(令和7年2月9日(日))を実施した。</li> <li>・ 県乳幼児の育ちと学び支援センターとの連携事業として、センター主催の研修会でマルチメディアデイジーの展示・紹介等を実施した。</li> <li>・ 令和4年度に新規に連携した県児童センター及び県動物愛護センターと、それぞれ事業を実施した。</li> </ul>							
<p>■今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き連携事業を実施するとともに、作成した成果物の提供と活用を図る。</li> <li>・ 新たに開拓した連携先との継続的な事業の実施を検討する。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑮ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
3つの柱	(3) 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～						
基本的取組	オ 図書館職員、図書館活動に関わる人材の育成						
取組中項目	(ア) 図書館司書研修プログラムの充実						
取組小項目	a 市町立図書館職員研修の実施						
取組の方向性	●ニーズに基づいた計画的な研修の実施						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎研修に係る市町立図書館職員のニーズ調査の実施		企画	→	→			
◎新任職員基礎講座の開催		企画	→	→			
◎図書館職員等専門講習会の開催		企画	→	→			
◎研修に参加できない市町立図書館職員向けの対応の検討・実施		企画	→	→			
評価指標 (3-4)	県内図書館員向け研修受講者数(5年間の延べ数)						
	目標値	H27～R1:1, 392人 → R3～R7:1, 200人					
	備考	R3実績に240人程度/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	229人	491人	757人	214人	一人	203人	105.4%
	単年度の(実績) < 目標 (262人) (266人)					A	
評価の観点	新任職員基礎講座のほか、県図書館協会等との共催で図書館と本の修理と製本講習会を実施。また、図書館職員等専門講習会を1月以降全3回、オンラインで実施した。						
取組小項目	b 県立図書館司書職員の資質向上						
取組の方向性	●計画的な研修受講体制の構築 ●専門分野を持った司書の育成						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎研修計画の策定及び計画に沿った研修受講の推進		企画	→	→			
取組小項目	c 市町立図書館主催の研修等への支援						
取組の方向性	●市町立図書館主催研修の活性化						
具体的事業		事業担当	6年度計画	遂行状況			
◎県立図書館職員出前研修に係るニーズの把握及び実施		企画	→	→			
◎研修情報の提供		企画	→	→			
■評価・分析							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立図書館職員による市町立図書館主催研修等への講師派遣を積極的に行った。</li> <li>・新任職員基礎講座(同内容で2回)を会場・オンライン併用で開催した。また、「本の修理と製本講習会」について、令和5年度に引き続き、講義・実習どちらも会場・オンライン併用で開催した。</li> </ul>							
■今後の取組							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、研修の実施、講師の派遣等を行い、図書館活動に関わる人材の育成に努める。</li> <li>・今後も各種研修会については会場・オンライン併用で開催する予定。</li> </ul>							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

【令和6年度アクションプラン⑯ 事業評価】

		担当	企画・連携グループ				
3つの柱	(3) 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～						
基本的取組	オ 図書館職員、図書館活動に関わる人材の育成						
取組中項目	(イ) 図書館活動に関わる人材の育成						
取組小項目	a 大学の司書課程への協力						
取組の方向性	●図書館実習等の受入れ						
具体的事業		事業担当	6年度計画				遂行状況
◎司書課程実習の受入れ		企画	→				→
◎インターンシップ・職場体験学習の受入れ		企画	→				→
◎司書課程等への講師派遣		企画	→				→
取組小項目	b 図書館ボランティアの養成、活動促進						
取組の方向性	●山口図書館サポーターの募集推進 ●山口図書館サポーターの活動促進 ●図書館ボランティアへの研修等の実施 ●市町立図書館主催のボランティア研修への講師派遣の促進						
具体的事業		事業担当	6年度計画				遂行状況
◎ボランティア団体への働きかけ等による山口図書館サポーターの募集		企画	→				→
◎山口図書館サポーター参加事業の充実		企画	→				→
◎図書館ボランティアへの研修等の実施		企画	→				→
◎市町立図書館主催のボランティア研修への講師派遣の促進		企画	→				→
評価指標 (3-5)	山口図書館サポーターの活動日数/年						
	目標値	R1:25日 → R7:20日					
	備考	R3実績に1～2日程度/年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	13日	18日	20日	17日	一日	19日	89.5%
<b>B</b>							
評価の観点	定例活動及び図書館主催行事の補助活動を実施。						
評価指標 (3-6)	図書館ボランティアへの研修等の実施回数/年						
	目標値	R1:2回 → R7:3回					
	備考	R3目標(1回)に1回程度/隔年の増加					
	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	6年度目標	達成率・評価
	2回	2回	3回	4回	一回	3回	200.0%
<b>A</b>							
評価の観点	「本の修理講習会」を8～9月に2回(同内容)、電子図書館サービス体験会を7月に1回、電子図書館サービス活用講座(オンライン)を3月に1回開催した。						
<b>■評価・分析</b>							
・図書館サポーターについては、定例活動及び図書館主催行事の補助活動を実施した。(9月の定例活動1回を台風のため中止とした。また、当館の設備改修工事に伴う臨時閉館により、12～1月、							

※計画状況 実行・着手：○ 継続：→

3月に予定していた定例活動を中止した。)

・図書館ボランティアへの研修については、「本の修理講習会」を8～9月に2回（同内容）開催した。また、電子図書館サービス体験会を7月に1回、電子図書館サービス活用講座（オンライン）を3月に1回開催した。

■今後の取組

・サポーターの補助活動が可能な図書館主催行事等の把握、計画的なサポーター活動日の設定に努める。